

平成17年8月25日

文部科学大臣  
中山成彬 様

公立大学協会  
会長 宇野重昭

### 要 望 書

中央教育審議会答申「我が国の高等教育の将来像」の取りまとめの過程においては、当協会からの意見について、答申への反映を円滑に進めていただきました。また近年、文部科学省が公立大学に対して支援体制を強化されたことに関して、あらためて感謝いたします。公立大学の役割がいっそう発揮できますよう、以下の点について、ご支援いただければ幸いです。

- (1) 国際競争力を持つ魅力ある大学づくりを進めるためには、大学における教育研究の質の向上が不可欠と考えますので、競争的環境の下、国公立大学を通じた高等教育への財政支援の強化について一層のご努力をお願いします。
- (2) 地方分権化が進むなかで、公立大学には地域・地方の知の拠点としての役割がこれまで以上に求められ、その基盤を強化する必要が増しています。公立大学の条件整備のための交付税措置等に対し強力な支援をお願いします。
- (3) 学術分科会 研究環境基盤部会 学術研究設備作業部会報告書『国公立大学及び大学共同利用機関における学術研究設備について』が出ましたが、21世紀の知的基盤社会における学術研究の重要性に鑑み、今後とも、国公立大学を通じた学術研究設備の充実について一層の検討・支援をお願いします。
- (4) 公立大学協会では、大学を巡る環境変化に対応できる経営マインドの育成や、地域貢献の拡大など、大学に求められる新たな役割に対応し、教職員の様々な能力開発事業を推進します。それに対し、大学改革の視点から適切な支援をお願いします。